



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 ソネット・メディア・ネットワークス株式会社  
 コード番号 6185 URL <https://www.so-netmedia.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石井 隆一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 中川 典宜 TEL 03 (5435) 7930  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月6日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,471	3.6	98	△8.6	98	△8.8	72	14.6
2019年3月期第1四半期	2,386	17.5	108	90.5	107	92.0	62	46.3

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 70百万円 (12.4%) 2019年3月期第1四半期 63百万円 (35.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	5.61	5.23
2019年3月期第1四半期	4.96	4.54

(注) 当社は、2018年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	5,268	4,115	78.1	322.55
2019年3月期	5,599	4,162	74.3	323.16

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 4,115百万円 2019年3月期 4,162百万円

(注) 当社は、2018年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	7.7	550	△24.2	550	△23.3	380	△34.1	29.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1 Q	12,899,684株	2019年3月期	12,879,684株
② 期末自己株式数	2020年3月期1 Q	141,577株	2019年3月期	455株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1 Q	12,842,139株	2019年3月期1 Q	12,676,452株

(注) 当社は、2018年9月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループが事業を展開しているインターネット広告市場は、スマートフォンの普及や通信環境の整備等により、引き続き拡大を続けております。「2018年日本の広告費」(株式会社電通調べ)によると、2018年のインターネット広告費は前年から16.5%増加して1兆7,589億円、運用型広告費においては、前年比22.5%増の1兆1,518億円と高い成長を示しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、「発想力と技術力で社会にダイナミズムをもたらすユニークな事業開発会社になる」という経営理念のもと、コアプロダクトであるDSP(注1)「Logicad(ロジカド)」の商品力強化及びマーケティングソリューションのサービス拡販に取り組み、売上は増収となりました。また、営業利益、経常利益は、事業拡大に伴う労務費等が増加したことにより減益となりました。

以上の結果、当四半期連結累計期間における当社の売上高は2,471,999千円(前年同四半期比3.6%増)、営業利益は98,930千円(前年同四半期比8.6%減)、経常利益は98,502千円(前年同四半期比8.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は72,083千円(前年同四半期比14.6%増)となりました。

当社グループはマーケティングテクノロジー事業の単一セグメントであります。取扱サービス別の売上高の概況は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より、サービス名称の「アフィリエイト」を「マーケティングソリューション」へと変更しております。

#### 1. アドテクノロジー

広告主の広告配信効果を最適化するための広告買付プラットフォームであるDSP「Logicad」の提供を行っております。当第1四半期連結累計期間は、リターゲティング商材の成長が鈍化するもブランド系商材が伸長し、アドテクノロジーの売上は前年同四半期並みの1,436,433千円となりました。

#### 2. マーケティングソリューション(旧アフィリエイト)

広告主と媒体を限定したクローズド型アフィリエイト「SCAN(スキャン)」の提供を行っております。当第1四半期連結累計期間は、広告主及び媒体運営業者の開拓に努めた結果、複数の既存カテゴリにおいて売上が伸長し、マーケティングソリューションの売上は前同四半期比11.9%増の996,724千円となりました。

#### 3. その他(旧メディアプランニング)

親会社であるソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社が保有するポータルサイト「So-net(ソネット)」の広告枠の企画及び仕入販売を中心に媒体の広告収益最大化を支援する事業を行っております。当第1四半期連結累計期間は、ポータルサイト「So-net」の広告枠の企画及び仕入販売が鈍化いたしました。その結果、その他の売上は前年同四半期比33.9%減の38,841千円となりました。

(注)1: Demand Side Platformの略で、広告主の広告配信効果を最適化するための広告買付プラットフォーム。

媒体側の広告収益の最大化を支援するプラットフォームであるSSP(注2)と対になる仕組みであり、両者はRTB(注3)を通して、広告枠の売買をリアルタイムに行っている。

2: Supply Side Platformの略。

3: Real Time Biddingの略で、媒体を閲覧したユーザーの1インプレッション毎にインターネット広告枠の売買がリアルタイムにオークション形式で行われる仕組み。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、3,152,869千円となり、前連結会計年度末に比べ401,431千円減少いたしました。これは主に、売掛金が323,732千円減少したことによるものであります。固定資産は2,115,851千円となり、前連結会計年度末に比べ71,006千円増加いたしました。これは主に、ソフトウェア等の無形固定資産が73,436千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は5,268,720千円となり、前連結会計年度末に比べ330,424千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,087,430千円となり、前連結会計年度末に比べ294,653千円減少いたしました。これは主に、買掛金が137,278千円減少、未払法人税等が70,684千円減少、未払消費税等が70,210千円減少したことによるものであります。固定負債は66,141千円となり、前連結会計年度末に比べ11,090千円増加いたしました。

この結果、負債合計は1,153,571千円となり、前連結会計年度末に比べ283,562千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,115,148千円となり、前連結会計年度末に比べ46,861千円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を72,083千円計上したものの、自己株式の取得により118,586千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.1%（前連結会計年度末は74.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の業績予想につきましては、2019年4月26日付「2019年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表した通期の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,066,377	1,968,923
売掛金	1,418,365	1,094,632
その他	70,206	89,956
貸倒引当金	△648	△643
流動資産合計	3,554,300	3,152,869
固定資産		
有形固定資産	303,404	310,869
無形固定資産		
ソフトウェア	1,090,933	1,178,597
ソフトウェア仮勘定	171,830	157,656
その他	1,235	1,181
無形固定資産合計	1,263,999	1,337,435
投資その他の資産		
敷金	156,223	156,223
繰延税金資産	258,596	253,339
その他	63,094	58,597
貸倒引当金	△475	△614
投資その他の資産合計	477,440	467,545
固定資産合計	2,044,844	2,115,851
資産合計	5,599,145	5,268,720
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	900,173	762,895
未払法人税等	98,870	28,185
未払消費税等	120,015	49,805
その他	263,024	246,544
流動負債合計	1,382,083	1,087,430
固定負債		
資産除去債務	42,313	46,997
退職給付に係る負債	3,003	3,098
その他	9,733	16,045
固定負債合計	55,050	66,141
負債合計	1,437,134	1,153,571
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	967,723	968,123
資本剰余金	1,998,659	1,999,059
利益剰余金	1,193,242	1,265,325
自己株式	△696	△119,283
株主資本合計	4,158,928	4,113,225
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	786	505
為替換算調整勘定	2,296	1,417
その他の包括利益累計額合計	3,082	1,923
純資産合計	4,162,010	4,115,148
負債純資産合計	5,599,145	5,268,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,386,250	2,471,999
売上原価	1,909,057	1,939,091
売上総利益	477,193	532,907
販売費及び一般管理費	368,903	433,977
営業利益	108,289	98,930
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	8	10
雑収入	171	88
その他	9	208
営業外収益合計	196	313
営業外費用		
支払利息	50	69
投資有価証券評価損	179	—
支払手数料	289	308
その他	—	363
営業外費用合計	518	741
経常利益	107,966	98,502
税金等調整前四半期純利益	107,966	98,502
法人税、住民税及び事業税	9,283	21,038
法人税等調整額	35,775	5,380
法人税等合計	45,059	26,418
四半期純利益	62,907	72,083
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	62,907	72,083

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	62,907	72,083
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	468	△280
為替換算調整勘定	△261	△878
その他の包括利益合計	206	△1,158
四半期包括利益	63,113	70,924
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	63,113	70,924
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年4月26日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、取得株式数200,000株、総額230,000千円を上限として、2019年5月7日から2019年9月30日の期間で自己株式の取得を進めています。これにより当第1四半期連結累計期間において自己株式を141,100株取得し、自己株式が118,561千円増加しました。これらの結果、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が119,283千円となっています。